

拓く・ともに創る・

グローバル・シンクタンク・サミット2017 ウェルカムレセプション

Global Think Tank Summit 2017 Welcome Reception

御挨拶

アジアをはじめ、世界が直面する重要な課題について議論を行う「グローバル・シンクタンク・サミット2017」が開催され、ウェルカムレセプションにおいて林市長が第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会の開催都市首長としてスピーチを行いました。

***日時**

平成29年5月1日(月) 18:30~20:30

***会場**

横浜ロイヤルパークホテル「芙蓉」

***主催**

アジア開発銀行研究所(ADBI)

***参加人数**

約130人

***主な参加者**

アジア、欧米各国のシンクタンクのリーダー、政策担当者など

***内容**

林市長スピーチのテーマ

「都市の持続的な成長に向けて 横浜市の挑戦」

Y-PORT等、ADBとの連携による横浜市の国際協力や
女性活躍支援等について



林市長のスピーチ



吉野直行アジア開発銀行研究所所長挨拶

開催概要

横浜市の取組

参考資料

横浜市の取組 - YOKOHAMA's efforts -

拓く-ともに創る-

海外報道関係者招聘プログラム

Program for Foreign Media

アジア開発銀行(ADB)に加盟しているアジアの各途上国的主要な報道機関から記者の方々を招聘し、年次総会に先駆け、横浜市のさまざまなインフラ施策や取組について視察・取材するツアーを実施しました。

*期間

平成29年3月21日(火)～3月25日(土)

*主催

横浜市

*参加人数・参加国

10人

インド、インドネシア共和国、マレーシア、モルディブ共和国、パプアニューギニア独立国、フィリピン共和国、シンガポール共和国、スリランカ民主社会主义共和国、タイ王国、ベトナム社会主義共和国

*内容

3月21日(火)

- ・ウェルカムパーティー

3月22日(水)

- ・横浜市のインフラ施策についての説明会
- ・日清カップヌードルミュージアム
- ・中尾ADB総裁講演会(はまぎんホール)
- ・みなとみらい熱供給株式会社(地域冷暖房システム)

3月23日(木)

- ・横浜市水道局川井浄水場
- ・横浜市資源循環局金沢工場
- ・三溪園

3月24日(金)

- ・横浜市環境創造局港北水再生センター
- ・鶴見川流域センター
- ・横浜市交通局川和車両基地
- ・横浜市民防災センター
- ・クロージングパーティー

3月25日(土)

- ・帰国



環境創造局港北水再生センター視察



交通局川和車両基地視察



横浜市民防災センター視察

拓く-ともに創る-

アジア開発銀行(ADB)本部における企業ワークショップ

Dispatch Overseas Missions

御挨拶

市内企業のアジアにおけるビジネスチャンス拡大に向け、ADB幹部及び実務担当者と企業担当者が意見交換を行いました。

*期間

平成28年9月26日(月)・27日(火)

*会場

ADB本部(マニラ)

*主催

横浜市

*参加人数

企業6社11名、横浜市4名

*主な参加者

Y-PORTセンター構成企業、横浜市連携協定締結金融機関

*内容

市内企業6社(11名)とともに、フィリピン・マニラにあるADB本部を訪問し、ADB理事、官民連携部、民間部門業務局等の幹部や担当者と事業説明及び意見交換を行いました。

参加企業からは、「アジア進出にあたってADBが強力なパートナーとなりうることがよく理解できた」「ADBとコネクションができたので活用していきたい」等の感想寄せられました。



市内企業とADB幹部との意見交換(ADB本部・マニラ)

開催概要

横浜市の取組

参考資料

横浜市の取組 - YOKOHAMA's efforts -

拓く-ともに創る-

フィリピン国での横浜市内企業等との現地合同調査 及びY-PORTビジネスマッチングセミナー

Dispatch Overseas Missions

市内企業のアジアにおけるビジネスチャンス拡大に向け、フィリピン国セブ都市圏及びカガヤン・デ・オロ市において、現地調査及びビジネスマッチングセミナーを行いました。

*期間

平成29年1月30日(月)～2月3日(金)

*視察先

セブ都市圏、カガヤン・デ・オロ市

*主催

横浜市

*横浜側参加人数

企業14社19名、横浜市10名(セブ都市圏)／企業8社9名、横浜市6名(カガヤン・デ・オロ市)

*主な現地側参加者

セブ都市圏を構成する地方自治体の市長や職員、セブ市・マンダウエ市の商工会議所、現地企業、アジア開発銀行(ADB)官民連携部、JICA フィリピン事務所等 計約60名／カガヤン・デ・オロ市長及び職員、カガヤン・デ・オロ水道区、フィリピン投資委員会、現地企業、JICA フィリピン事務所等 計約40名

*内容

現地の自治体が抱える3分野の都市課題(増大する廃棄物、建築物の省エネルギー化及び道路渋滞)に関して、横浜市内企業等から対策案を提案し、参加者間で質疑応答が活発に行われました。



ビジネスマッチングセミナーでの意見交換(セブ都市圏)

視察日程

1月30日	カガヤン・デ・オロ水道区との協議 上水供給会社の浄水施設の調査 工業団地及び食品加工工場の排水処理施設の調査
1月31日	ビジネスマッチングセミナー（カガヤン・デ・オロ市）
2月2日	イナヤワン廃棄物最終処分場及び廃プラスチック燃料化リサイクル実証プラントの調査 上水供給会社の施設調査 臨海埋立開発地の下水処理設備の調査 食品加工工場の排水処理施設等の調査 マンダウエ市交通管制センターの調査 マンダウエ市との建築物環境配慮制度に関する協議
2月3日	ビジネスマッチングセミナー（セブ都市圏） 横浜市内中小企業の 廃プラスチック燃料化リサイクルプラントでの協議 メトロ・セブ水道区との協議



現地調査(カガヤン・デ・オロ)の様子

※Y-PORT事業

横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力です。

拓く・ともに創る・

横浜市インフラ施策紹介映像

Yokohama's Urban Development

御挨拶

横浜市の都市づくり施策を紹介する映像を7つのテーマに分けて制作し、国内外へ横浜の発展の歴史や技術力をPRしました。映像はUSBメモリに格納して参加者に配布するとともに、総会期間中には開会式や展示会場などで上映しました。

※映像は付属DVDでもご覧いただけます。

* 内容

1 横浜市の都市づくり

<https://goo.gl/9AJyGL>



2 横浜市の環境政策

<https://goo.gl/7chfWD>



3 横浜市の上下水道

<https://goo.gl/4q89Eg>



4 横浜市の廃棄物処理

<https://goo.gl/RBR3SQ>



5 横浜市の低炭素なまちづくり

<https://goo.gl/rihmX8>



6 総合港湾 横浜港

<https://goo.gl/jAeCQ1>



7 横浜市の道路ネットワーク・アセットマネジメント

<https://goo.gl/E9hurc>



PR映像の画面



配布したUSBメモリ

開催概要

横浜市の取組

参考資料

横浜市の取組 - YOKOHAMA's efforts -

拓く-ともに創る-

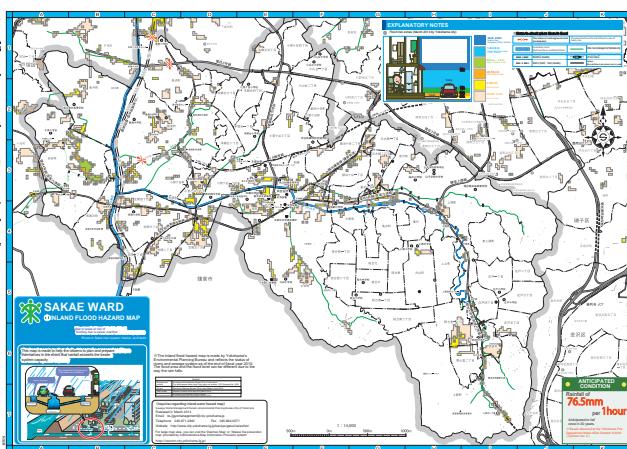
横浜市インフラ関係局の視察受入環境整備

Infrastructure-related departments welcome visits by overseas observers

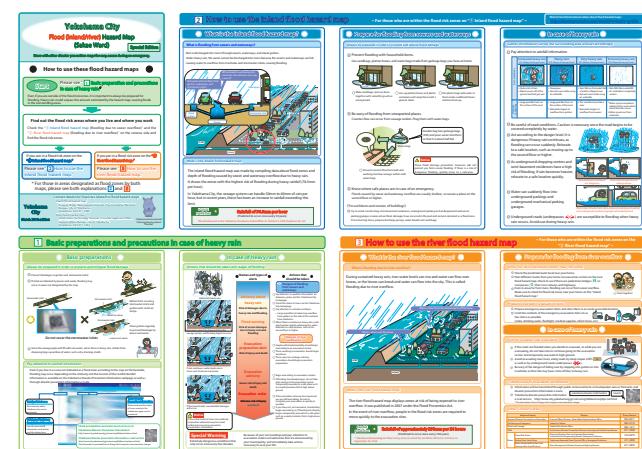
上下水道、廃棄物処理、港湾の分野で、海外からの視察
に対応するための受入環境整備を行いました。



タブレット端末を使用した説明を受ける様子



内水ハザードマップ（地図面）



内水ハザードマップ（情報面）

所管	受入環境整備内容	具体的取組
環境創造局 下水道事業マネジメント課	<ul style="list-style-type: none"> 内水ハザードマップの作成(英語版) 通訳音声機材(30個)及び付属品 	<ul style="list-style-type: none"> 内水ハザードマップ(大雨時の下水道や水路等からの浸水区域を想定した地図)を英語化することで、海外からの視察者への対応を可能にしました。 下水道施設の視察受入に際し、通訳用のワイヤレスイヤホンガイドを導入しました。
資源循環局 政策調整課、施設課	<ul style="list-style-type: none"> 見学用ガイドツールの作成等 通訳音声機材(20個)及び付属品 	<ul style="list-style-type: none"> 海外からの焼却工場視察の際に、ごみ処理の流れや工場の主要設備を説明するため、タブレット端末を使用したガイドツールを作成しました。見学中に、図や写真・動画を活用し、多言語に対応した説明を手元で見ることが可能となりました。 施設の説明用パンフレットの英語化を行いました。 焼却工場の視察受入に際し、通訳用のワイヤレスイヤホンガイドを導入しました。
港湾局 賑わい振興課	<ul style="list-style-type: none"> 通訳音声機材(50個)及び付属品 	<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の視察受入に際し、通訳用のワイヤレスイヤホンガイドを導入しました。